

各関係機関の長 殿

公立大学法人 奈良県立医科大学  
理事長 細 井 裕 司 [公印省略]

奈良県立医科大学医学部医学科教授（呼吸器内科学）候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、医学部医学科（内科学第二講座）木村 弘 教授が平成29年3月末日をもって定年退職いたしました。現在本学の内科学第二講座は、「呼吸器・アレルギー・血液」内科領域の教育・研究・診療を担当していますが、内科学系講座の再編こともない、呼吸器内科学講座と血液内科学講座に分割することとし、今般、呼吸器内科学講座の教授選考を行うこととし、その後任教授の選考を進めるため、候補者の推薦を依頼していましたが、この度、公募期間を延長することとなりました。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮とは存じますが、貴学（部）または関係機関等に適任者がおられましたら、下記によりご推薦くださるようお願いいたします。

なお、選考にあたっては別紙「呼吸器内科学講座教授選考にあたっての基本方針」を策定していますので、ご留意ください。

敬具

記

1 提出書類

- |                               |            |
|-------------------------------|------------|
| (1) 推薦書 (様式適宜)                | 1部         |
| (2) 履歴書 (様式1)                 | 1部         |
| 【上半身写真1葉(名刺サイズ)を同封願います。】      |            |
| (3) 業績一覧表 (様式2-1~7)           | 1部         |
| (4) 業績目録 (様式3-1~8)            | 1部         |
| (5) 科学研究費等研究助成取得一覧 (様式4)      | 1部         |
| (6) 特許等取得一覧 (様式5)             | 1部         |
| (7) 著書、学術論文、印刷物等の別刷(主要10編以内)  | 各10部(コピー可) |
| (8) 上記(7)により提出する学術論文等の要約(様式6) |            |
| (和文、1編につき150~200字程度)          | 1部         |
| (9) 業績集計表(様式7)                | 1部         |
| (10) 誓約書(様式8)                 | 1部         |

2 提出期限 平成29年 9 月 8 日 ( 金 ) 午後5時まで《必着》

3 提出及び連絡先

〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地  
公立大学法人奈良県立医科大学 人事課人事係

TEL 0744-22-3051 (内線2394、2209)

FAX 0744-25-7657

E-mail: jinji@naramed-u.ac.jp

担当: 新谷、柏原

『追記』

- 1 本学では、教員の任期制を導入しており、教授の任期は5年(再任可)です。また、65歳が定年です。
- 2 提出書類を郵送される場合は必ず書留とし、封書には「医学部医学科教授(呼吸器内科学)候補者書類在中」と朱書願います。
- 3 選考の過程で追加資料をお願いする場合があります。また、講演、面談をお願いする場合があります。
- 4 提出いただいた書類は原則として返却しません。また、選考目的に限って必要に応じ学内で公開することがありますので、ご了承ください。
- 5 提出書類の様式につきましては、本学ホームページ(<http://www.naramed-u.ac.jp/>)、研究者人材データベース(JREC-IN <http://jrecin.jst.go.jp/>)及び大学病院医療情報ネットワーク(UMIN <http://www.umin.ac.jp/>)からダウンロードできます。

## 呼吸器内科学講座教授選考にあたっての基本方針

本学の木村弘内科学第二講座教授が平成 29 年 3 月末をもって定年退任いたしました。現在、本学内科学第二講座は、「呼吸器・アレルギー・血液」内科領域の教育・研究・診療を担当していますが、内科学系講座の再編にともない、呼吸器内科学講座と血液内科学講座とに分割することにしました。

今般、呼吸器内科学講座の教授選考にあたって、呼吸器系疾患を専門とし、品格と見識に優れ、奈良県立医科大学を愛し、本学の発展に寄与できる人物を求めます。

教授選考においては、とくに以下の項目について考慮しながら選考を行います。

- 1) 教育、研究、診療において優れた指導力を発揮し、学会においても存在感のある講座にできること
- 2) 学生や若手医師の教育に熱心なこと
- 3) 本学附属病院及び奈良県内の医療体制における呼吸器分野において責任を担えること
- 4) 内科学講座の一員として本学の関係講座等との連携を円滑に行うことができること
- 5) 今後内科学第二講座を分割して新設する血液内科学講座と連携し、病棟運営、診療を協力してすすめること